

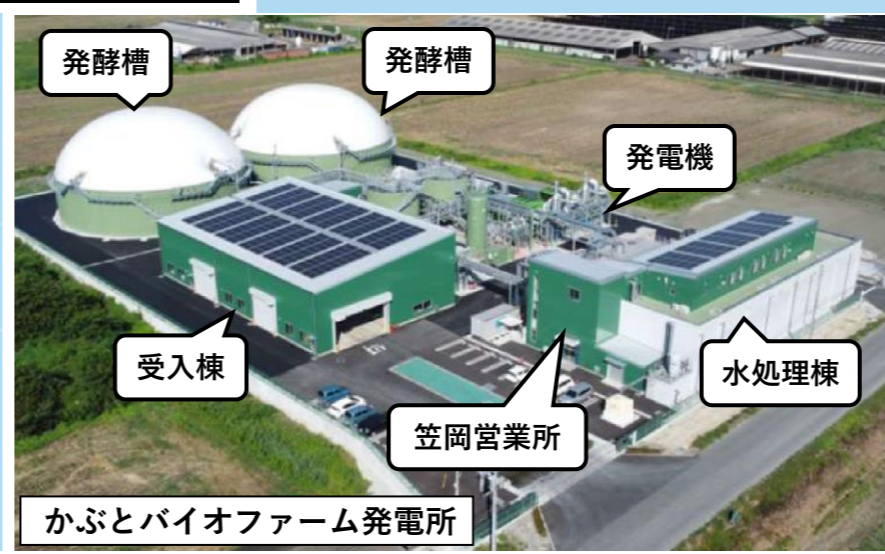
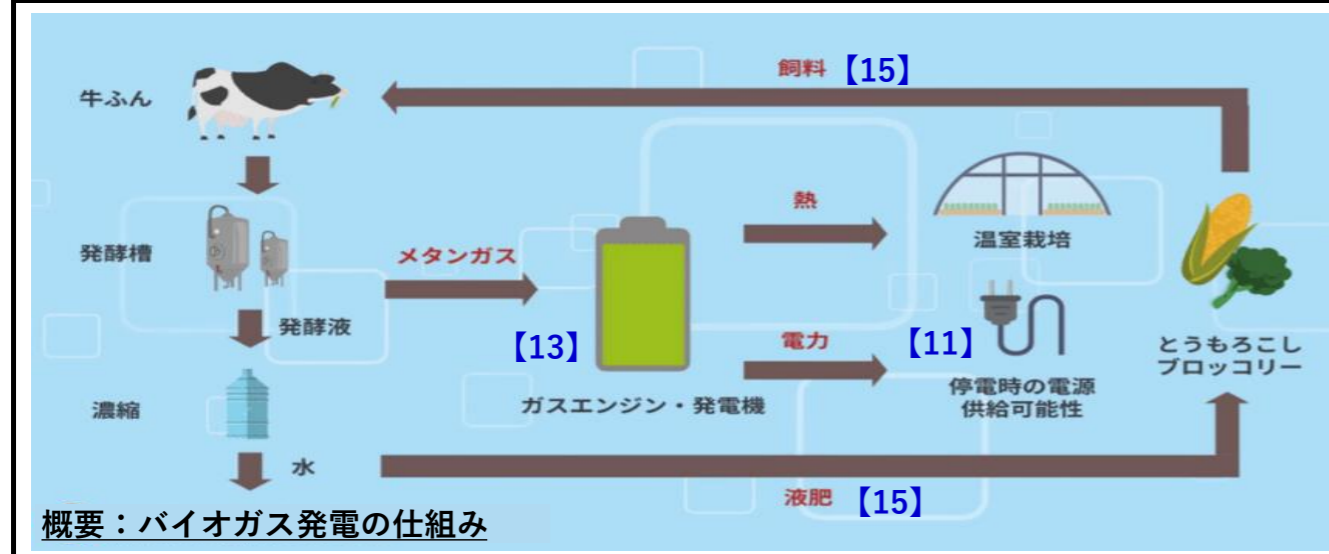
分野	■カーボンニュートラル □デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT □BCP（防火・防災）/安全 □その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: https://www.sanwa-e.co.jp
				部署名: GE事業部 笠岡営業所	TEL: 06-6361-6451
展示No	提案名	工法	新規性	担当名: LIM MENGTHOUNG(リム メントン)(所長)	メールアドレス: lim-m@sanwa-e.co.jp
47	バイオガス発電による電力供給と地球環境への対応	有機系廃棄物のリサイクル	応用技術	主要取引先 民間: トヨタ自動車様、トヨタホーム様、アイシン様、デンソー様、大林組様、三菱ケミカル様、東レ様、北陸電力様 他 官公庁: 防衛省、国土交通省、大阪府、和歌山県、徳島県 他	海外対応 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 ※生産拠点国
会社名	所在地				
三和電気土木工事 株式会社	大阪市北区南森町1-4-19				

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先
▽ 有機系廃棄物を回収し、嫌気メタン発酵させてカーボンニュートラルなメタンで発電機を駆動し、電力と発熱利用さらに残渣を肥料とし作物へ資源循環	▽ 有機系廃棄物が排出され処理にお困りなお会社様 ex; 有機系廃材が排出される自動車部品の製造ライン 生ごみや食品廃棄物が排出される食堂

従来	提案内容（技術・製品・サービス）
----	------------------

<p>【活用法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 有機系廃棄物におがくずなどを混ぜて乾燥し堆肥化 ばっ気により水処理し固形分と水分に分離 廃棄嫌気性メタン発酵しメタンガスと残渣に分離 焼却、廃棄 <p>【問題点】</p> <ol style="list-style-type: none"> おがくずなどにより量そのものが増加 水処理に化学薬品が必要 残渣がそのまま出てくるため減容されない 2酸化炭素発生 	<p>【提案内容】</p> <p>有機系廃棄物排出場近辺に発電施設を整備・運営することで廃棄物からエネルギーを取り出し、カーボンニュートラルに貢献出来るクリーンな発電システム</p> <ol style="list-style-type: none"> 近隣7牧場と岡山県・笠岡市などの行政と密に連携して進めている自社開発事業 家畜糞活用発電において国内初のグリーン認証を取得(最高ランクの“Green1”) 発電出力1,427kW(一般家庭 約3,500世帯分)はバイオガス発電所として国内最大級 再生可能エネルギー生成に加え、笠岡市内の臭気問題軽減と資源循環を実現 牛糞以外に豚糞・鶏糞・食物残渣・酒粕など多様な原料へ横展開できる汎用性有り
--	---



「JCR グリーンファイナンス評価」のうち「Green 1」は、最上位のグリーンファイナンス評価である。グリーン性評価、管理・運営・透明性評価ともに最高の評価 (g1+m1) を得たグリーンファイナンスに付与される。

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

【11】 災害時の停電でも電源供給
【13】 CNな発電によりCO2削減
【15】 堆肥を作り餌に資源循環

イメージキャラクター

セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進度	（ 2024年 8月 現在）			特許の有無
<ul style="list-style-type: none"> 実質的なCO₂排出量をゼロとする発電方式 天候や自然環境に左右されにくい発電方法 安定した発電量が見込める 地域の循環型社会づくりに貢献 	<p>下記スケジュールにて評価予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事(建設)期間: 2022年4月~2024年5月 試運転: 2024年6月~9月 運転開始: 2024年9月中旬~ ※9月18日 完成式 ⇒ 内容・企画・見学に関してのご相談は随時受付 	<input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input type="checkbox"/> 納入実績有				2021年取得
	従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果
		数値割合	別途試算	1,427kW	別途試算	約6,000トン/年